

ノバルティス、売上高10%増、コア営業利益18%増（実質ベース¹）、利益率改善を含む力強い通期業績を達成。複数の第Ⅲ相臨床試験で肯定的なデータを得るなど研究開発面での勢いを継続

Feb 09, 2024

プレスリリース

報道関係各位

ノバルティス ファーマ株式会社

この資料は、ノバルティス（スイス・バーゼル）が2024年1月31日（現地時間）に発表したものをお日本語に翻訳（要約）したもので、参考資料として提供するものです。資料の内容および解釈については、英語が優先されます。英語版は、<https://www.novartis.com> をご参照下さい。

2023年通期（継続事業²）

- 売上高は10%増（実質ベース、米ドルベース8%増）、コア営業利益は18%増（実質ベース、米ドルベース11%増）
- エンレスト（実質ベース31%増）、ケシンプタ（実質ベース99%増）、Kisqali（実質ベース75%増）、Pluvicto（実質ベース261%増）およびセムブリックス（実績ベース179%増）の継続的で堅調な業績が、主に成長を牽引
- 営業利益は39%増（実質ベース、米ドルベース23%増）、純利益は62%増（実質ベース、米ドルベース42%増）。継続事業のフリーキャッシュフローは、132億米ドル（米ドルベース9%増）
- 1株当たり純利益（EPS）は、70%増（実質ベース、米ドルベース49%増）の4.13米ドル。コアEPSは、25%増（実質ベース、米ドルベース18%増）の6.47米ドル

2023年第4四半期（継続事業）

- 売上高は10%増（実質ベース、米ドルベース8%増）、コア営業利益は13%増（実質ベース、米ドルベース5%増）

- ・エンレスト（実質ベース 26%増）、Kisqali（実質ベース 76%増）、ケシンプタ（実質ベース 73%増）、コセンティクス（実質ベース 21%増）、Pluvicto（実質ベース 53%増）が、売上高の伸びを主に牽引
- ・**2023年第4四半期の研究開発面での主なマイルストーン：**
 - Fabhalta/Iptacopan – 治療歴のある患者と治療歴のない患者の両方に対して発作性夜間ヘモグロビン尿症（PNH）の治療薬としての適応がFDAに承認される
 - コセンティクス – 中等症から重症の化膿性汗腺炎（HS）の成人患者への適応がFDAに承認される
 - コセンティクス – 3つの適応症（関節症性乾癬炎、強直性脊椎炎、X線基準を満たさない体軸性脊椎関節炎）に対する静注製剤がFDAに承認される
 - Iptacopan – IgA腎症の患者を対象とした第Ⅲ相APPLAUSE-IgAN試験において、主要評価項目を達成
 - Atrasentan - IgA腎症の患者を対象とした第Ⅲ相ALIGN試験において、主要評価項目を達成
 - Iptacopan – C3糸球体症患者を対象とした第Ⅲ相APPEAR-C3G試験において、主要評価項目を達成
 - セムブリックス – 第Ⅲ相ASC4FIRST試験において、慢性期のフィラデルフィア染色体陽性慢性骨髓性白血病（Ph+ CML-CP）の一次治療薬として主要評価項目を達成（1月）

配当、2024年通期業績予想、中期業績予想の修正

- ・**2023年の年間配当金は、3.1%増の1株当たり3.30イスフランを提示**
- ・**2024年通期業績予想³ –**
売上高は一桁台半ばの成長率、コア営業利益は一桁台後半の成長率を予想
- ・**中期業績予想の修正 –**
売上高の
2023年から2028年の年平均成長率（CAGR）は5%増（実質ベース）、コア営業利益率は2027年までに約40%に拡大を予想

2024年1月31日、スイス・バーゼル発 ノバルティスCEOのヴァス・ナラシンハンは、2023年通期の業績について、次のようにコメントしています。

「ノバルティスは、革新的医薬品に特化した医薬品企業への戦略的転換を完了し、持続的な株主価値創出への飽くなき追求を続けています。第4四半期および通期に、売上高、純利益ともに力強い二桁の成長を達成するなど、強固な業績を継続しています。昨年1年間で、売上高の大きな伸びが期待されるプロジェクトで10件の肯定的な第Ⅲ相臨床試験データを入手しました。主な成長製品の非常に堅調な業績や豊富なパイプラインは、中期業績予想（売上高：2023～2028年のCAGR実質ベース5%増；コア営業利益率：2027年までに約40%に拡大）に対するノバルティスの自信の根拠となっています。

主要数値¹

第4四半期（10～12月）

継続事業²			
2023年 第4四半期 売上高	2022年 第4四半期 売上高	前年同期比（%）	
百万米ドル 11 423	百万米ドル 10 576	米ドルベース 8	実質ベース 10

営業利益	2 582	1 755	47	68
純利益	2 638	1 315	101	130
1株当たり	(米ドル)	(米ドル)		
純利益 (EPS)	1.29	0.62	108	140
フリーキャッシュフロー	2 141	3 462	-38	
フロー				
コアベース				
営業利益	3 821	3 645	5	13
純利益	3 126	2 963	6	11
1株当たり	(米ドル)	(米ドル)		
純利益 (EPS)	1.53	1.39	10	16

通期(1~12月)

継続事業²				
	2023年 通期	2022年 通期	前年同期比 (%)	
	百万米ドル	百万米ドル	米ドルベース	実質ベース
売上高	45 440	42 206	8	10
営業利益	9 769	7 946	23	39
純利益	8 572	6 049	42	62
1株当たり	(米ドル)	(米ドル)		
純利益 (EPS)	4.13	2.77	49	70
フリーキャッシュフロー	13 160	12 123	9	
フロー				
コアベース				
営業利益	16 372	14 794	11	18
純利益	13 446	11 946	13	19
1株当たり	(米ドル)	(米ドル)		
純利益 (EPS)	6.47	5.48	18	25

1. 実質ベースの数値、コアベースの業績ならびにフリーキャッシュフローは、国際会計基準(IFRS)に準拠していません。IFRSに準拠していない数値の説明は、要約版業績報告書(英文オリジナル版)の49ページに記載されています。本リリースに掲載される成長率は、特に記載のある場合を除き、すべて前年同期に対するものです。
2. 要約版業績報告書(英文オリジナル版)の37ページに記載されるとおり、継続事業には、イノベーティブ メディスン事業部門ならびに継続事業の企業活動からなるノバルティスに残る事業活動が含まれ、非継続事業には、サンドの業績が含まれます。
3. 業績予想の前提条件に関する詳細は、7ページ(英文オリジナル版プレスリリース)をご覧ください。

免責事項

本リリースには、現時点における将来の予想と期待が含まれています。したがって、その内容に関

して、また、将来の結果については、不確実な要素や予見できないリスクなどにより、現在の予想と異なる場合があることをご了承ください。なお、詳細につきましては、ノバルティスが米国証券取引委員会に届けておりますForm20-Fをご参照ください。

ノバルティスについて

ノバルティスは、革新的医薬品の研究、開発、製造、販売を行うグローバル製薬企業です。ノバルティスは、患者さん、医療従事者、社会全体と共に病に向き合い、人びとがより充実した健やかな毎日が過ごせるため「医薬の未来を描く (Reimagining Medicine)」ことを追求しています。ノバルティスの医薬品は、世界中で2.5億人の患者さんに届けられています。詳細はホームページをご覧ください。 <https://www.novartis.com>

ノバルティスのソーシャルメディアもご覧ください。 Facebook LinkedIn X/Twitter Instagram

以上

プレスリリース全文はPDFファイルをご参照下さい。 (PDF 76.3MB)

Source URL: <https://www.novartis.com/jp-ja/news/media-releases/prkk20240209-1>

List of links present in page

- <https://www.novartis.com/jp-ja/jp-ja/news/media-releases/prkk20240209-1>
- <https://www.novartis.com/>
- <https://www.facebook.com/novartis/>
- https://jp.linkedin.com/company/novartis?trk=public_profile_experience-item_profile-section-card_image-click
- <https://twitter.com/Novartis>
- <https://www.instagram.com/accounts/login/?next=https%3A//www.instagram.com/novartis/%3Fnext%3D%252Fpmineiro%252F%26hl%3Dja>
- https://www.novartis.com/jp-ja/jp-ja/sites/novartis_jp/files/pr20240209-1.pdf